



「『温活』でみんな元気に」の思いのもと、地元三原で新たにオープン 事業計画の作成をサポート

温活サロン温と。

[代表者] 大場 彩夏さん

[住所] 三原市糸崎3丁目19-2

[営業時間] 10:00~21:00 [定休日] 不定休

◆自身の体験から、温活に特化したサロンを再オープン

自分が不調で婦人科に通う日々が続いた経験があり、お客様のカウンセリングの際、同じような悩みを持つ女性が多いことに気づきました。

自分自身の体調改善を考える中で「温活」と出会い、メニューに取り入れようと考えました。「温活」とは、体を温め基礎代謝をあげ、体調不良を改善することです。「温活」体験が体調改善につながった経験から、本格的に導入決め「温活サロン」として再オープンしました。



白壁の清潔感溢れる店内



2人で施術可能なスペースもあり、親子・友人・カップルでの来店もおすすめ

◆新メニュー紹介、よもぎ、座浴器(よもぎ蒸し用椅子)へのこだわり

当店のよもぎ蒸しで使用する「よもぎ」は、韓国の江華島(カンファド)で栽培されたものを使用しています。水はけの良い土壤、恵まれた日照環境で、海に囲まれ海潮や海風を受けて丁寧に栽培されたものです。3年間の熟成でアクが抜けて品質が向上し効果が高まり、特に婦人科の病気や冷え性、便秘に効果があると言われています。

令和3年に広島県安芸高田市にて開業、令和5年6月地元三原市へ移転し、「よもぎ蒸し」、「ホットストーン」をメニューに取り入れ、温活に特化したサロンとして再オープン。(一社)日本エステティック協会による「上級認定エステティシャン」の資格を保有している大場さんに、香田経営指導員がお話を伺いました。

また、座浴器は「黄土」で作られた椅子を使用しています。黄土製は、黄土自体に自然殺菌作用・浄化作用・解毒作用があり、温ると遠赤外線とマイナスイオンをたくさん放出することが特徴です。こだわりの「よもぎ」と併せて使用し、温活の効果が高めて、お客様の悩みを解決するお手伝いをしたいと思っています。



黄土製の座浴器

◆事業計画の立て方、補助金、融資など、わからないことは商工会議所に聞いてみよう

移転後の開業の際に、周囲のアドバイスもあり、事業計画を策定することにしました。その時利用したのが商工会議所です。計画について相談し、専門家へもつないでもらいました。

今後、事業をどのように進めていくかを考えるきっかけになり、現在は補助金申請にもチャレンジ中です。

最近は、お手入れ、身だしなみだけでなく、リラックス・リフレッシュのために来店される方が増えてきました。「温活」をきっかけに身体の悩みを解決し、心身ともに元気になるようお手伝いが出来たらと思います。

また、将来は、技術を伝え指導できる環境を整えたいと考えています。



移転後の店舗前にて 大場さん(左)と香田経営指導員(右)

聞き手：本所 経営指導員 香田 理絵